

歴史ある建物と展示物にふれ 近代日本の産業技術史を知る

Meieki 名駅周辺

MEIEKI

01

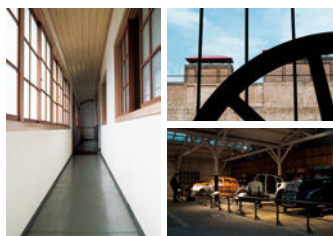
Toyota Commemorative Museum of
Industry and Technology

トヨタ産業技術記念館

1911年(明治44年) /
都市景観重要建築物

1914年(大正3年)から煉瓦造りに増改築した工場を、保存しながらトヨタグループの歴史を紹介する施設として利用。動力の庭からは、ノコギリの歯のような屋根がある印象的な建物が眺められる。

The factory that was remodeled with brickwork from 1914 is preserved as a facility to introduce the history of the Toyota Group. From the Garden of Motive Power, you can see the building with the unique saw-toothed roof.



左/1905年(明治38年)に建築された豊田商会は、豊田佐吉が自動織機の開発に心血を注いだ場所。右上/館内から見る動力の庭。右下/自動車事業の創業期を年代順に決意・挑戦・邁進・再興に分けて紹介している。

Data_

📍 名古屋市西区則武新町4-1-35

☎ 052-551-6115

🕒 9:30~17:00(入館は~16:30)

📅 月(Mon. 祝日の場合は翌平日)

💰 ¥1,000 MAP P13 A-1

*How to
Shoot*

建物の歴史を知ると、撮影したい場所も変わってくる。建物や物の線を意識して撮影したり、遠近法を使ってみたりすると面白い写真になる



Rekimachi 2

〔 名 駅 周 辺 〕

How to Shoot

建物の赤茶と木々の緑、建物の赤茶と空の青のコントラスト、また光と影のコントラストが出るようなところを探して撮影してみよう



日本の洋食器の歴史を象徴する
赤レンガの建物群をゆったり観賞



MEIEKI

22

Noritake Garden

ノリタケの森

1904年(明治37年)／認定地域建造物資産

ノリタケの森の赤レンガ建築は、1904年(明治37年)に建築された煉瓦造りの旧製土工場で、創立時から唯一現存する建物。園内には木々や草花が植えられ都会にいながら自然を感じ、建物を眺めながらゆったりと過ごせる。

The red brick building of the Noritake Garden is an old ceramics factory built in 1904 and the only building that remains since the property's establishment. Trees and flowers are planted inside the garden so that you can relax in the natural surroundings as you view the building.



旧製土工場とほぼ同時期の明治末期に建築された陶磁器センター。

Data_ 名古屋市西区則武新町3-1-36

☎ 052・561・7114

🕒 9:00～19:00(施設により異なる)

📅 月(祝日の場合は翌平日)、年末年始

💰 Free(クラフトセンター・ミュージアムは入館¥500)

MAP P13 A-2